

平成27年度 第6回

一般社団法人東京形成歯科研究会主催

公益社団法人日本口腔インプラント学会

「認定講習会」及び「研修会」開催のご案内

■送信枚数： 7枚■

講演

「インプラント周囲の病態と再生」

東京歯科大学臨床検査病理学講座主任教授 井上 孝 先生



「失敗症例から学ぶインプラント治療」

公園都市プラザわかば歯科／一般社団法人東京形成歯科研究会 大八木 章好 先生



「欠損補綴いかに咬合の調和を求めていくか。」

早稲田駅前デンタルクリニック／一般社団法人東京形成歯科研究会 川端 秀男 先生



開催概要

日 時

平成 27 年 9 月 27 日(日) 10:00～

場 所

オクデラメディカルインスティテュート セミナー室 (5F)

※当日は、「4F・王子フィットネス&ジム」までお越しください。

5F セミナー室へは 4F を経由して頂きます。

住所:東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ

TEL :03-3919-5111 / FAX:03-3919-5114

※当日の連絡先 TEL:03-3912-9275

お申込み方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail にてお送り下さい。

○送信先 → FAX : 03-3919-5114

○送信先 → E-mail : okudera@carrot.ocn.ne.jp

講 師

東京歯科大学臨床検査病理学講座主任教授 井上 孝 先生

公園都市プラザわかば歯科／一般社団法人東京形成歯科研究会 大八木 章好 先生

早稲田駅前デンタルクリニック／一般社団法人東京形成歯科研究会 川端 秀男 先生

タイムスケジュール

10:00 ～ 講 演「大八木 章好 先生」

11:00 ～ 講 演「川端 秀男 先生」

12:00 ～ 昼 食

13:30 ～ 講 演「井上 孝 先生」

講演内容

○ 午前の部 ①

「失敗症例から学ぶインプラント治療」

公園都市プラザわかば歯科／一般社団法人東京形成歯科研究会 大八木 章好 先生

歯科医院を開業したと同時にインプラント治療を開始して、ほぼ十年が経過しました。初めてインプラント治療をした時は手が震え頭もパニック状況、何をしていたかあまり覚えていませんでした。車の免許と同様、最初は手順を行うだけで手いっぱいな中、患者さんから勉強させて頂くことも多々ありました。

1本のインプラントをただ骨に埋入することは簡単ですが、適正に行うことは今でも大変難しく個々の症例や骨の状況によっても様々です。

多少の経験を積み慣れてきた今だからこそ、失敗症例から学び過去を振り返ることが自分の臨床を高めるのに必要だと考えております。これから、日本口腔インプラント学会の認証医、専門医取得を目指しているものとして、より経験のある皆様にご意見、ご指導を頂きたいと思いません。

〔経歴〕

大八木 章好

1973年1月18日生

2001年 鹿児島大学歯学部歯学科卒業

2003年 東京医科歯科大学歯周病学教室 研修医終了

2004年 秋田大学歯学部歯科口腔外科研修医所属

2006年 千葉県八千代市にてわかば歯科開業

2014年 千葉県八千代市 八千代緑が丘駅前に移転開業

<資格>

2010年 顎咬合学会認定医

2012年ISOI (国際口腔インプラント学会)認定医

2014年ICOI(アメリカ口腔インプラント学会)fellowship

<所属>

東京形成歯科研究会 千葉県歯科医師会 八千代市歯科医師会

○ 午前の部 ②

「欠損補綴いかに咬合の調和を求めていくか。」

早稲田駅前デンタルクリニック／一般社団法人東京形成歯科研究会 川端 秀男 先生

欠損補綴を成功させるためには、欠損に至る原因の究明、解決が肝要であると考えています。

歯根破折、抜歯、インプラントだけの一連の治療では、たとえば咬合負担加重が原因であるならば、インプラントに対してもオーバーローディングという宿命が待っていることとなります。

欠損側の対合、あるいは反対側にたとえばすれ違い咬合やそれこそ、欠損、不正咬合などが存在しそれ故に、咬合加重から歯周病の増悪、歯根破折だどが躍起するなど日常臨床でよく見受けられる問題だと考えられます。今回、日頃行っている口腔内の問題解決その後補綴処置について症例を供覧させていただき、ぜひともデイスカッションさせていただければと思います。

インプラント学会の週末ですので、もうインプラントオンリーはお腹いっぱいかとも思いますので切り口をかえさせていただきます。

[経歴]

川端 秀男

平成元年3月 日本大学歯学部卒業、6月歯科医師国家試験合格、日本大学歯学部臨床研修医
6年3月 日本大学大学院歯学研究科歯科臨床系（口腔外科）卒業歯学博士
4月 日本大学歯学部口腔外科助手、臨床研修指導医、順天堂医院兼任講師
8年4月 早稲田駅前デンタルクリニック開業、日本大学歯学兼任講師
14年4月 豊仁会三井病院口腔外科医員（西武ライオンズ球団健康診断担当）
19年 日本大学歯学部インプラント科兼任講師
22年 日本口腔インプラント学会専門医取得

○午後の部

「インプラント周囲の病態と再生」
東京歯科大学臨床検査病理学講座主任教授
井上 孝 先生

今後の日本では、超高齢者社会における、各ライフステージに対する切れ目の無い歯科医療が望まれています。とはいえ、インプラントが非自己として生体には排除される運命にあることは変わりません。しかし、科学と医療技術の進歩により、長年排除されずに健康寿命に寄与するものが増えてきているのも事実です。その一方、再生医療で治療することも可能な時代になりました。インプラントが国民の健康寿命に寄与できると思います。

[経歴]

井上 孝

生年月日 昭和28年12月11日生 61歳

本 籍 東京都調布市仙川町

[学歴・職歴]

昭和53年3月 東京歯科大学卒業
昭和57年4月 東京歯科大学講師（病理学第二講座）
昭和58年9月 カナダ・トロント大学歯学部客員助教授（昭和60年8月まで）
昭和63年6月 東北歯科大学非常勤講師 病理学講義担当
平成3年7月 東京歯科大学助教授（病理学）
平成6年1月 アラバマ大学歯学部客員研究員（同年4月まで）

| | |
|-------------|-----------------------------|
| 平成 6 年 4 月 | 九州大学歯学部非常勤講師（インプラント学） |
| 平成 7 年 6 月 | 東京歯科大学千葉病院臨床検査室長 |
| 平成 10 年 4 月 | 新潟大学歯学部非常勤講師（解剖学） |
| 平成 10 年 6 月 | 東京歯科大学千葉病院臨床検査部長 |
| 平成 13 年 5 月 | 東京歯科大学教授（臨床検査学・臨床病態生理学） |
| 平成 14 年 4 月 | 広島大学歯学部非常勤講師（臨床検査学） |
| 平成 15 年 4 月 | 岡山大学医学部非常勤講師（生化学） |
| 平成 16 年 4 月 | 日本大学歯学部非常勤講師（歯内療法学） |
| 平成 16 年 6 月 | 東京歯科大学千葉病院副病院長 |
| 平成 20 年 4 月 | 東京歯科大学口腔科学研究センター副所長 |
| 平成 21 年 4 月 | 東京歯科大学口腔科学研究センター所長 |
| 平成 21 年 1 月 | 鄭州大学口腔医学院名誉院長、同研究所名誉所長 |
| 平成 22 年 6 月 | 東京歯科大学大学院研究科長 |
| 平成 23 年 4 月 | 東京歯科大学教授（臨床検査病理学講座：講座統合による） |
| 平成 23 年 4 月 | 大阪大学歯学部非常勤講師（病理学） |
| 平成 23 年 4 月 | 新潟大学歯学部非常勤講師（歯周病学） |
| 平成 24 年 1 月 | 東京理科大学客員教授（総合研究機構） |
| 平成 25 年 6 月 | 東京歯科大学千葉病院病院長 |
| 平成 25 年 6 月 | 東京歯科大学歯科衛生士専門学校校長 |

資 格

歯科医籍（第 74591 号）
 死体解剖資格認定医（第 4332 号）
 衛生検査技師免許受領（第 39133 号）
 口腔病理専門医（第 29 号）
 臨床修練指導歯科医認定（第 349 号）
 日本口腔インプラント学会指導医（第 5 号）
 インфекションコントロールドクター（1862 号）
 ドライマウス研究会認定医（第 365 号）
 口腔検査認定医（第 1 号）

病院外来業務

ドライマウス外来、歯科金属アレルギー外来、味覚異常外来、
 インプラントのセカンドオピニオン外来、病理診断科、一般臨床検査科

所属団体（現在）

日本口腔検査学会理事長
 日本臨床口腔病理学会理事
 東京歯科大学学会理事
 日本接着歯学会理事
 日本再生歯科医学会理事
 日本臨床ゲノム学会理事

日本口腔インプラント学会代議員

歯科基礎医学会評議員

日本病理学会評議員

日本代表 FDI 理事（財務担当）、

日本歯科医師会学術委員会・国際交流委員会委員

日本歯科医学会総務理事

全国歯科衛生士教育協議会関東支部副会長